

2025年2月21日

各 位

会 社 名 東海リース株式会社
代表者名 代表取締役社長 塚本 博亮
(コード: 9761、東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 大西 泰史
(TEL. 06-6352-0001)

(訂正)「2023年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2022年7月29日に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。

記

1. 訂正の理由

当社が本日2025年2月21日に別途公表しております「四半期連結財務諸表に対して公認会計士等による期中レビューを受けた2025年3月期第3四半期決算短信の開示が四半期末後45日を超えることに関するお知らせ」にてお知らせしている内容に基づいて、「2023年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」におきまして記載内容の一部に誤りがありましたので、提出済みの決算短信の訂正を行うものであります。

2. 訂正の内容

訂正の箇所には下線を付して表示しております。

【訂正前】

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,574	△12.5	△274	—	△258	—	△289	—
2022年3月期第1四半期	4,086	7.8	84	△21.2	88	△15.8	126	145.5

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △223百万円 (—%) 2022年3月期第1四半期 173百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△83.97	—
2022年3月期第1四半期	36.67	—

【訂正後】

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,574	△12.5	△274	—	△258	—	△289	—
2022年3月期第1四半期	4,086	7.8	84	△21.2	88	△15.8	12	△76.6

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △223百万円 (—%) 2022年3月期第1四半期 138百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△83.97	—
2022年3月期第1四半期	3.49	—

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

【訂正前】

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源価格の上昇に伴い原材料コストが増加し、また海外においてはウクライナ情勢の緊迫化や中国の都市封鎖によるサプライチェーンの停滞など、先行きが極めて不透明な状況となっています。

このような状況のなか、当社グループは一層のお得意先様満足を獲得すべく、安全衛生管理の徹底を図っております。その一方で、原材料を含む原価が上昇しており、外注工事のリース商品化を継続推進するなど原価低減に努めております。

以上の結果、受注活動はおおむね計画どおりに進捗しておりますが、受注額の期首繰越が前期より7億円減少しており、かつ当第1四半期完成予定の案件が前期より少ないこともあり、売上高は3,574百万円（前年同四半期比12.5%減）となりました。損益面につきましては、外注工事などの原価が上昇したことに加えて、リース用資産減価償却費や人件費などの固定費が利益を圧迫したことにより、営業損失は274百万円（前年同四半期は84百万円の営業利益）、経常損失は258百万円（前年同四半期は88百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は289百万円（前年同四半期は126百万円の四半期純利益）となりました。

なお、当社グループは仮設建物リース業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

【訂正後】

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源価格の上昇に伴い原材料コストが増加し、また海外においてはウクライナ情勢の緊迫化や中国の都市封鎖によるサプライチェーンの停滞など、先行きが極めて不透明な状況となっています。

このような状況のなか、当社グループは一層のお得意先様満足を獲得すべく、安全衛生管理の徹底を図っております。その一方で、原材料を含む原価が上昇しており、外注工事のリース商品化を継続推進するなど原価低減に努めております。

以上の結果、受注活動はおおむね計画どおりに進捗しておりますが、受注額の期首繰越が前期より7億円減少しており、かつ当第1四半期完成予定の案件が前期より少ないこともあり、売上高は3,574百万円（前年同四半期比12.5%減）となりました。損益面につきましては、外注工事などの原価が上昇したことに加えて、リース用資産減価償却費や人件費などの固定費が利益を圧迫したことにより、営業損失は274百万円（前年同四半期は84百万円の営業利益）、経常損失は258百万円（前年同四半期は88百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は289百万円（前年同四半期は12百万円の四半期純利益）となりました。

なお、当社グループは仮設建物リース業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,032,668	8,032,668
資本剰余金	5,731,230	5,731,230
利益剰余金	1,452,578	1,024,659
自己株式	△73,637	△73,718
株主資本合計	15,142,840	14,714,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,512	63,786
為替換算調整勘定	159,933	234,155
退職給付に係る調整累計額	11,736	10,653
その他の包括利益累計額合計	247,182	308,595
非支配株主持分	136,466	141,784
純資産合計	15,526,490	15,165,220
負債純資産合計	31,776,699	31,369,928

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,032,668	8,032,668
資本剰余金	5,731,230	5,731,230
利益剰余金	1,338,250	910,331
自己株式	△73,637	△73,718
株主資本合計	15,028,512	14,600,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,512	63,786
為替換算調整勘定	274,262	348,483
退職給付に係る調整累計額	11,736	10,653
その他の包括利益累計額合計	361,511	422,924
非支配株主持分	136,466	141,784
純資産合計	15,526,490	15,165,220
負債純資産合計	31,776,699	31,369,928

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

【訂正前】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	15	-
為替差益	114,328	-
特別利益合計	114,344	-
特別損失		
固定資産除却損	674	498
固定資産売却損	79	-
特別損失合計	753	498
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	201,851	△259,385
法人税、住民税及び事業税	62,202	18,724
法人税等調整額	12,046	11,137
法人税等合計	74,248	29,862
四半期純利益又は四半期純損失(△)	127,602	△289,247
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,253	593
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	126,349	△289,841

【訂正後】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	15	-
特別利益合計	15	-
特別損失		
固定資産除却損	674	498
固定資産売却損	79	-
特別損失合計	753	498
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	87,522	△259,385
法人税、住民税及び事業税	62,202	18,724
法人税等調整額	12,046	11,137
法人税等合計	74,248	29,862
四半期純利益又は四半期純損失(△)	13,273	△289,247
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,253	593
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	12,020	△289,841

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

【訂正前】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	127,602	△289,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,836	△11,727
為替換算調整勘定	54,670	78,947
退職給付に係る調整額	△5,348	△1,082
その他の包括利益合計	45,486	66,136
四半期包括利益	173,088	△223,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	125,379	△228,428
非支配株主に係る四半期包括利益	47,709	5,317

【訂正後】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	13,273	△289,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,836	△11,727
為替換算調整勘定	134,086	78,947
退職給付に係る調整額	△5,348	△1,082
その他の包括利益合計	124,902	66,136
四半期包括利益	138,176	△223,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	125,379	△228,428
非支配株主に係る四半期包括利益	12,796	5,317

2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年7月29日

上場会社名 東海リース 株式会社

上場取引所 東

コード番号 9761 URL <http://www.tokai-lease.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 博亮

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 大西 泰史

TEL 06-6352-0001

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,574	12.5	274		258		289	
2022年3月期第1四半期	4,086	7.8	84	21.2	88	15.8	126	145.5

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 223百万円 (%) 2022年3月期第1四半期 173百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	83.97	
2022年3月期第1四半期	36.67	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	31,369	15,165	47.9	4,352.25
2022年3月期	31,776	15,526	48.4	4,458.38

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 15,023百万円 2022年3月期 15,390百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		40.00		40.00	80.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		40.00		30.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,750	4.1	410	27.4	430	27.5	220	49.9	63.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	3,494,322 株	2022年3月期	3,494,322 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	42,442 株	2022年3月期	42,389 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	3,451,891 株	2022年3月期1Q	3,446,026 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源価格の上昇に伴い原材料コストが増加し、また海外においてはウクライナ情勢の緊迫化や中国の都市封鎖によるサプライチェーンの停滞など、先行きが極めて不透明な状況となっています。

このような状況のなか、当社グループは一層のお得意先様満足を獲得すべく、安全衛生管理の徹底を図っております。その一方で、原材料を含む原価が上昇しており、外注工事のリース商品化を継続推進するなど原価低減に努めております。

以上の結果、受注活動はおおむね計画どおりに進捗しておりますが、受注額の期首繰越が前期より7億円減少しており、かつ当第1四半期完成予定の案件が前期より少ないこともあり、売上高は3,574百万円（前年同四半期比12.5%減）となりました。損益面につきましては、外注工事などの原価が上昇したことに加えて、リース用資産減価償却費や人件費などの固定費が利益を圧迫したことにより、営業損失は274百万円（前年同四半期は84百万円の営業利益）、経常損失は258百万円（前年同四半期は88百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は289百万円（前年同四半期は126百万円の四半期純利益）となりました。

なお、当社グループは仮設建物リース業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末より406百万円減少し、31,369百万円となりました。理由の主なものは受取手形、売掛金及び契約資産の減少1,375百万円および現金及び預金の増加538百万円です。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末より45百万円減少し、16,204百万円となりました。理由の主なものは支払手形及び買掛金の減少417百万円です。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末より361百万円減少し、15,165百万円となりました。理由の主なものは親会社株主に帰属する四半期純損失289百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階におきましては、2022年4月28日に発表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまなリスク要因や不確実な要素により、現時点での予想と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,488,384	3,027,075
受取手形、売掛金及び契約資産	7,257,235	5,881,410
電子記録債権	553,725	787,287
商品及び製品	199,466	203,647
仕掛品	589,193	607,445
原材料及び貯蔵品	482,866	549,966
その他	535,932	601,795
貸倒引当金	△55,013	△58,135
流動資産合計	12,051,791	11,600,492
固定資産		
有形固定資産		
リース用資産（純額）	10,780,224	10,844,520
建物及び構築物（純額）	1,921,945	1,895,354
土地	5,372,237	5,372,237
リース資産（純額）	308,567	284,435
建設仮勘定	30,024	71,481
その他（純額）	340,866	335,652
有形固定資産合計	18,753,864	18,803,683
無形固定資産		
投資その他の資産	205,398	215,138
投資有価証券	198,699	181,982
退職給付に係る資産	368,883	369,729
繰延税金資産	31,658	30,860
その他	166,402	168,040
投資その他の資産合計	765,644	750,613
固定資産合計	19,724,907	19,769,435
資産合計	31,776,699	31,369,928

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,848,850	1,431,648
電子記録債務	1,721,801	2,302,685
短期借入金	4,587,177	4,979,661
リース債務	109,757	107,864
未払法人税等	144,979	35,424
賞与引当金	263,525	121,609
役員賞与引当金	21,960	9,395
設備関係支払手形	12,600	5,163
その他	533,336	864,020
流動負債合計	9,243,988	9,857,471
固定負債		
長期借入金	6,609,459	5,971,329
リース債務	198,809	176,454
繰延税金負債	102,754	107,452
役員退職慰労引当金	44,500	46,100
長期未払金	50,697	45,900
固定負債合計	7,006,220	6,347,236
負債合計	16,250,209	16,204,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,032,668	8,032,668
資本剰余金	5,731,230	5,731,230
利益剰余金	1,452,578	1,024,659
自己株式	△73,637	△73,718
株主資本合計	15,142,840	14,714,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,512	63,786
為替換算調整勘定	159,933	234,155
退職給付に係る調整累計額	11,736	10,653
その他の包括利益累計額合計	247,182	308,595
非支配株主持分	136,466	141,784
純資産合計	15,526,490	15,165,220
負債純資産合計	31,776,699	31,369,928

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	4,086,771	3,574,653
売上原価	3,436,715	3,303,889
売上総利益	650,056	270,763
販売費及び一般管理費	565,582	545,424
営業利益又は営業損失(△)	84,474	△274,661
営業外収益		
受取利息	8,015	2,276
受取賃貸料	1,558	20,679
スクラップ売却益	5,687	14,417
為替差益	-	370
その他	7,687	10,693
営業外収益合計	22,948	48,437
営業外費用		
支払利息	10,848	12,220
支払手数料	4,114	5,771
賃貸収入原価	-	5,902
為替差損	3,342	7,854
その他	855	913
営業外費用合計	19,161	32,664
経常利益又は経常損失(△)	88,260	△258,887
特別利益		
固定資産売却益	15	-
為替差益	114,328	-
特別利益合計	114,344	-
特別損失		
固定資産除却損	674	498
固定資産売却損	79	-
特別損失合計	753	498
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	201,851	△259,385
法人税、住民税及び事業税	62,202	18,724
法人税等調整額	12,046	11,137
法人税等合計	74,248	29,862
四半期純利益又は四半期純損失(△)	127,602	△289,247
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,253	593
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	126,349	△289,841

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	127,602	△289,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,836	△11,727
為替換算調整勘定	54,670	78,947
退職給付に係る調整額	△5,348	△1,082
その他の包括利益合計	45,486	66,136
四半期包括利益	173,088	△223,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	125,379	△228,428
非支配株主に係る四半期包括利益	47,709	5,317

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。